

とうべつ社協だより えがお



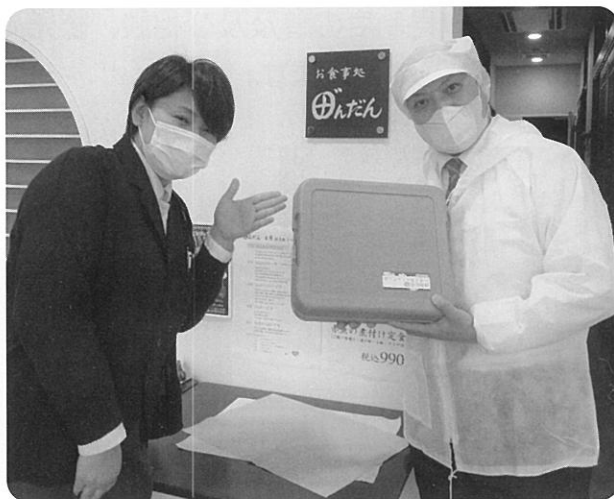
発行者 社会福祉法人当別町社会福祉協議会

第 149 号

令和3年6月1日



みんなが笑顔で元気になるようお届けしています 配食ボランティア



いつも真心を込めて作っています。 田西会館・小林商店

コロナに負けないで 私たちも笑顔でお届けします

ふれあいネットワーク

〒061-0234 石狩郡当別町西町32番地2

(事務局) 当別町総合保健福祉センター「ゆとろ」内

TEL 0133-22-2301 FAX 0133-22-0001

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の一部でつくられています

令和3年度当別町社会福祉協議会事業計画

地域で支え、助けあい 誰もが安心できる地域づくり

社会福祉法人 当別町社会福祉協議会

会長 泉 亭 俊 徳



近年の社会福祉をめぐる状況は、人口構造の高齢化や家族のあり方、地域社会の変容等に伴い、地域の誰ともつながらない「社会的孤立者」が生まれています。また、福祉ニーズの多様化は、行政が行う公的サービスや介護保険サービス、在宅福祉サービスなど既存のサービスでは捉えきれない生活課題も見られています。そのため、地域に暮らす子どもや高齢者、

障がい者などすべての人たちが、生きがいを共に創り、高め合うことができる。「地域共生社会」の実現が求められています。

当別町社会福祉協議会では、令和3年度の重点事項として、権利擁護事業として、成年後見制度の利用を始めるため、「成年後見支援センター」の設置を当別町・新篠津村より受託し成年後見制度の普及及び相談、後見人等の受任を進めて参ります。



感染対策を行い「ゆとろ」に来所の高齢者

また生活面で困りごとなどや地域での生きづらさから「ひきこもり」になった方への相談支援や困りごとなどの支援を行う「生活困窮者自立相談支援事業」を北海道石狩振興局より受託しました。

新型コロナウイルス感染拡大が早く終息することを願い当別町社会福祉協議会といたしましても住民目線一丸となって業務を遂行してまいります。



買い物御用聞きサポート事業

買い物に行くことが出来ない方に対し、ボランティアが訪問し、注文を伺い町内の協力店が届けてくれるサービス

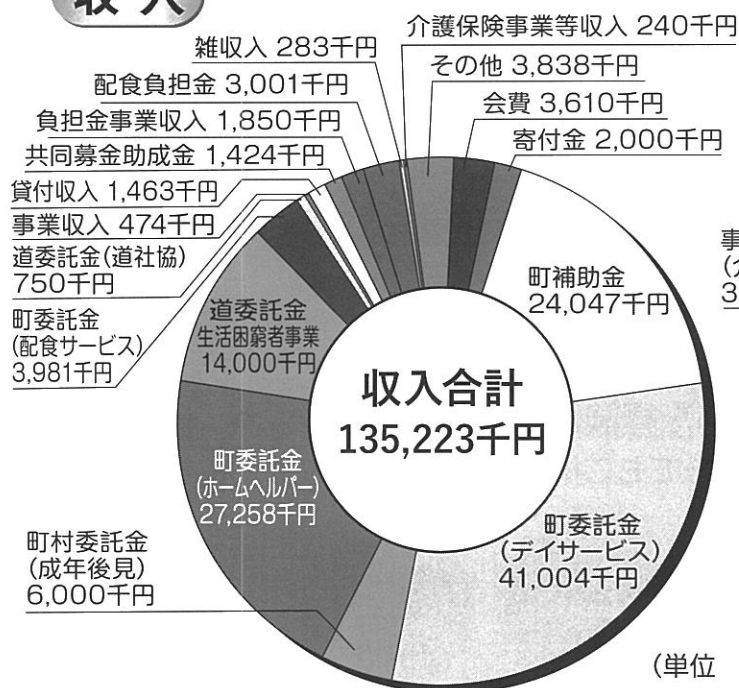


「ゆとろ」のギャラリーは、ボランティアの方々が作品を展示し、来所の方を和ませてくれます

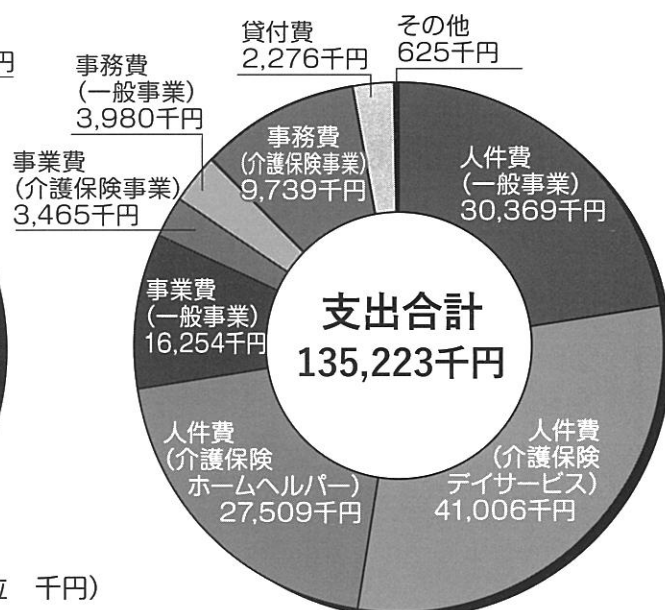
令和3年度収支予算

全体で1億3千5百万円

収入



支出



福祉教育 疑似体験



介護予防事業 友遊会



買い物同行支援



除雪ボランティア



赤い羽根共同募金



母子会 クリスマス会



デイサービスセンター



愛の訪問サービス

主な地域福祉事業

○ 地域支えあい活動助成	420千円	○ 福祉まつりふれあい広場事業	650千円
○ ふれあい・いきいきサロン事業	285千円	○ 除雪ボランティア事業	441千円
○ ボランティアセンター事業	2,679千円	○ 日常生活自立支援事業	55千円
○ 見守り安心センター事業	164千円	○ 心配ごと相談所	58千円
○ 愛の訪問サービス事業	485千円	○ 高齢者健康コンクール事業	50千円
○ 配食サービス事業	6,826千円	○ 社協だより発行事業	866千円
○ ふれあい会食会	264千円	○ 生活福祉資金貸付事業	160千円
○ 福祉委員見守り活動事業	243千円	○ 福祉金庫資金貸付事業	2,276千円
○ イベント用資機材貸出事業	300千円	○ 介護保険デイサービスセンター事業	41,006千円
○ 青少年福祉ワークキャンプ事業	400千円	○ 介護保険ホームヘルプサービス事業	27,509千円
○ 買い物御用聞きサポート事業	1,869千円	○ 成年後見支援センター事業	6,000千円
○ 生活困窮者自立相談支援事業	14,000千円		

生活の不安や心配を一緒に解決しましょう ひとりでかかえこまずにご相談ください

■ 生活困窮者自立相談支援事業【当別町・新篠津村】 ■

令和3年4月より当別町・新篠津村を対象に、「生活の不安や心配を一緒に考え、解決できるように支援する」【生活困窮者自立相談支援事業】を行っています。

相談できる方生活保護を受けている方以外で、生活に困窮していて、生活を維持することができなくなるおそれのある方は誰でもご相談できます。

経済的な問題で生活に困っている方、長く失業している方、引きこもりが続いている方、働いた経験が無く不安な方など生活の問題を抱えている方は、どなたでもご相談できます。



住むところに
困っている

仕事がなかなか
決まらない…

はたらきたい
けど今一歩
踏み出せない

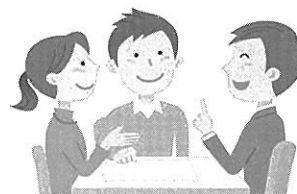
ひきこもりが
続いている…

借金が多くて
返済が
できない

家計の
やりくりが
うまく
いかない…

■ 成年後見支援センター 【当別町・新篠津村】 ■

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方々のために、本人の代わりに財産の管理や福祉サービスなどを行う「成年後見制度」の利用者または、後見人の相談を受け、関連施設と連携を取りながら制度利用を支援して行く相談支援機関です。



相談支援

制度に関する相談や
利用に関する相談に
応じます



申し立て支援

申し立てする際の
書類の書き方などに
ついて支援します

普及啓発活動

制度を理解する
ための講演会などを
開催します

市民後見人の養成

実際に支援を行う
市民後見人の養成を
行います

相談窓口

当別町社会福祉協議会（ゆとろ内）

電話 0133-22-2301 FAX 0133-22-0001

窓口にお越しいただけない場合はご連絡ください

距離は離れても、心はそばに♪

当別町デイサービスセンター、ホームヘルプステーションは、厚生労働省の指示や指導に基づき感染対策を行った上で利用者支援を進めています。

ソーシャルディスタンス（距離をとる事）は基本的な感染対策ですが、生活には人と人との支え合いが大切です。身体的に距離をとったとしても、心が通じ合い潤いある関りを持ちながら支援を進めています。

この一年、新型コロナウイルスに対する不安も多くありましたが、利用される皆さんの笑顔や喜びの声を聴かせて頂き勇気や活力につながったと感じています。

利用するには、下記へご相談下さい。

- ・当別町デイサービスセンター 25-2663
- ・当別町ホームヘルプステーション 25-2662
- ・当別町福祉部介護課 25-2661
- ・当別町地域包括支援センター 25-5152



ゲームを楽しみながら
トレーニング中



定期的な消毒、そして皆さんも
自発的に消毒を行っています



こまめに検温をして
体調管理に努めています。



今は静養中もマスクをしており、
様々な面で注意を払っています。



近距離での支援は短時間に、
でも心をこめて行います。



距離を保ちながら食事をしています。



食事等で
マスクを外す
時は、専用の
ケースに
置きます。



日曜大工センター センテ
泉亭産業株式会社

- ◎日用雑貨・園芸用品・暖房用品
 - ◎土木・建築資材・ガラス・サッシ
 - ◎住まいのリフォーム・ガレージ建込
- とうべつポイントカード会加盟店です

当別町樺戸町532-2 TEL 23-2277

未来のために、今、始めよう。

人も地球も健康に
Yakult



Yakult 1000

「乳酸菌 シロタ株」が
100,000,000,000個

札幌ヤクルト販売株式会社

札幌市中央区大通西6丁目大通公園ビル

0120-01-8960

(受付 9:30~16:00 土・日・祝日除く)



車椅子のままラクラクお出かけ！

介護タクシー

コロ・カムイ

通院・人工透析等リハビリや施設への往復に...

お買い物やご旅行に...

冠婚葬祭でのお出掛けに...

※身体障害者手帳提示で1割引します。
事前にご予約ください。



Tel 090-8428-4361

Fax 0133-22-2909

当別町西町28番地10 代表 日光（ヘルパー2級、ガイドヘルパー）

北成自動車(株)

TEL 23-2647 FAX 23-1115

対雁22-3

車の車検、修理、販売、保険、貸切観光

車のことなら何でもお気軽に！

★土曜日も営業しております。

<http://www.hokusei-motor.com>

善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付ありがとうございました。日頃より、皆様には社協事業に深いご理解とご協力をいただき心よりお礼を申し上げます。また、この度は心のこもった温かいご寄付をいただき感謝に堪えません。福祉活動のため有効に使わせていただきます。大変有難うございました。今回は、令和3年5月20日までの分を掲載させていただきました。(敬称略)

※故人の生前のご厚情を謝し

社会福祉事業に役立てて

・ 5万円【幸 町】村井 政広

・ 5万円【太美南】武田 光義

・ タオル96枚 匿名

・ 雑巾50枚 滝本 靖子

・ 10万円【若 葉】伊藤 榮一

・ 5万円【茂平沢】藤崎 キミ子

・ 3千655円 匿名

・ 10万円【末 広】五十嵐 廣子

新型コロナウイルス感染の影響により収入が減少した世帯の方へ 緊急小口資金【特例貸付】のご案内

令和3年6月末まで申し込みが出来ます。

■貸付対象：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急一時的な生計維持のため貸し付けを必要とする世帯。

(生活保護世帯、債務整理中の方、弁護士等に債務整理を依頼中の方等は対象となりません)

■貸付限度額：1世帯につき1回限り20万円以内

■据置期間：貸付の日から1年以内 ■償還期間：据置期間終了後2年以内

■貸付利子：無利子 ■保証人等：不要

■その他：申請書類の他、住民票等の添付書類がありますのでお問い合わせ下さい。

問合せ先 当別町社会福祉協議会（ゆとろ内） 電話 22-2301

更に制度や要件の詳細を知りたい方は

特例貸付コールセンター（フリーダイヤル 0120-321760）

または、北海道社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ：特例貸付コールセンター0120-321760へ 当別町社会福祉協議会 22-2301番

ふとみ銘泉万葉の湯

【特典：貸し部屋特別プラン】

※要予約・5名様以下でのご利用限定

貸し部屋料金引き 2時間3300円⇒2200円

貸し部屋プランご利用の場合 入館料金880円



※ご予約時に「社会福祉協議会特典」とお伝えください。

〒061-3776 石狩郡当別町ふとみ町1695

有効期限：2022年3月末迄 TEL 0133-26-2130 FAX 0133-26-3213



安全で栄養豊富な食生活をお客様と一緒に考える店

・刺身盛合せ
・仕出し料理
・弁当
・オードブル

各種ご予算に
応じてご対応
致します。

お電話一本で町内どこでも配達致します。

△小林商店

当別町園生55

☎0133-23-2040

✉kobayashi_shoten@cap.ocn.ne.jp

*アウルカードポイントカード会加盟店

BDF・電気自動車による環境にやさしい

エコタクシー

営業時間 8:00~18:00

通話料金無料のフリーダイヤル 【電話にて申込み下さい】

☎012-071-3005 ☎23-3005

各種印刷・事務機器・事務用品

(有) 松岡商事

当別町弥生51-9

エスポール松岡 1F

☎ 0133-23-3977

友 遊 会

友遊会は外出機会の少ない当別町内の高齢者の方にボランティアスタッフが内容を考え、毎月実施している手づくりの集いの場です。新型コロナウイルス感染拡大によりお休みをしていましたが、3月から再開をしています。参加者やスタッフとの久々の再開に参加者から「みんなに会えて嬉しい」との声をいただき、コロナ禍での貴重な集いの場になりました。



スタッフで参加者の
誕生日お祝い！

かすみ草の集い

かすみ草の集いも友遊会同様、太身地区の外出機会の少ない高齢者を対象に毎月実施している手づくりの集いの場です。新型コロナウイルス感染拡大によりお休みをしていましたが、3月から再開をしています。コロナ禍ですが感染防止対策をとり、スタッフが集いの場を作りあげています。



学生と一緒に体操！

ゆとろデイサービスセンターでボランティア活動をしました！

ボランティア登録いただいた学生がゆとろデイサービスセンターでボランティア活動を行いました。学生がお話や趣味の相手となり、利用者の方には楽しみや生きがい作りの場、学生にとっては交流を通して貴重な体験となり、今後さらに福祉に関心を持つきっかけとなりました。



学生とのお話でいつも
より会話が弾んでいます！



学生と趣味の将棋を楽しんでいます！
勝敗は…利用者さんが全勝でした！

配食ボランティアスタッフが活躍しています！

配食サービス事業は食事の支度が困難な高齢者を対象に夕食の確保を行い、お弁当をお届けする事業です。お届けはドライバーとお宅でお渡しするボランティア2名で行なっています。見守りや安否確認も兼ねて利用者の方とコミュニケーションをとり、お弁当と合わせて笑顔と元気を届けています。学生も活動しており、幅広い世代の方に活躍いただいています。



4月から新規ボランティア
スタッフもお届けしています！

クローバー

第75号

当別町
ボランティア
センター
だより



春休みふくしワークキャンプを行いました！

3月25日に白樺コミュニティーセンターで春休みふくしワークキャンプを行い、町内の小中学生7名、当別高校生2名、医療大学学生7名、計16名が参加しました。当日は新型コロナウイルス感染予防対策を十分に行い、「障がい者スポーツの体験とお話を聞いて障がいとふくしについて学ぶ」ことをテーマに午前は障がい者スポーツについての講話、午後からはスポーツ体験を行いました。参加した学生からは「障がいについて知ることができた」「小学生から大学生まで交流ができて楽しかった」など声があり、コロナ禍の中で貴重なふくしの学びの場になりました。



障がい者スポーツの講話



障がい者スポーツ「ボッチャ」の体験

クローバー

第75号

当別町
ボランティア
センター
だより



お話を聞くだけでも構いません！お気軽にお問い合わせ下さい！

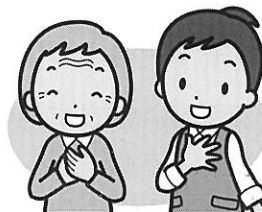
ボランティア登録いたしませんか？ 個人・団体どちらも登録できます！

ボランティアセンターではボランティア活動に関心のある方、個人・団体問わずお待ちしております。話だけ聞いてみたいなどでも構いません。簡単な記載のみのボランティア登録と1人350円のボランティア保険に加入いただければ、活動を案内させていただきます。お気軽にボランティアセンターまでお越しください。

《ボランティア活動例》

配食ボランティア、施設ボランティアなどあります。

ボランティア保険に加入しましょう！



少額の掛金でボランティア活動中の事故やケガを補償します。また新型コロナウイルス感染症に関しても補償されます。詳しくはボランティアセンターまでご相談下さい。

当別町ボランティアセンター（当別町弥生1091番地6※田西会館隣）



電話 22-0400

「ボランティアってどんな活動があるの？」

「空いた時間で活動してみたい」

興味がある方はお気軽にご来所下さい！

気負うことなく、無理なく、自然に・・・ボランティアの一步を踏み出すお手伝いをさせていただきます。皆様と地域活動ができることをお待ちしております。